

圧倒的な媒体力

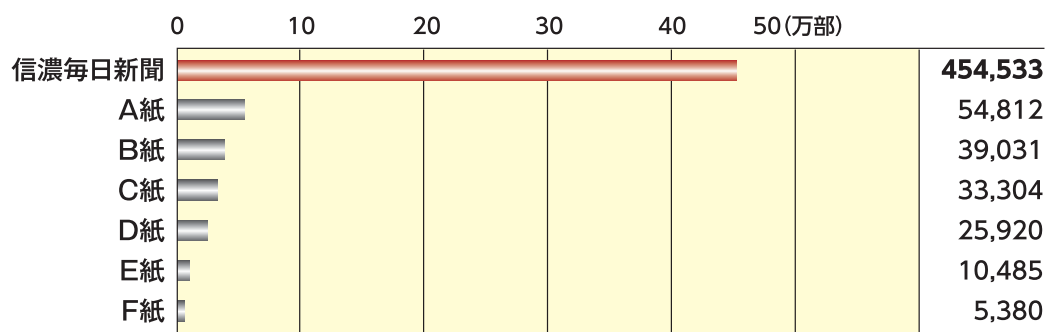
■長野県No.1の発行部数

454,533部

■長野県内世帯普及率

52.1%

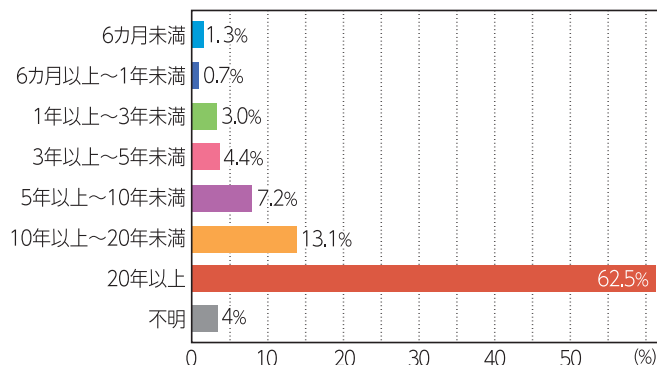
【長野県内の主要日刊紙部数の比較】



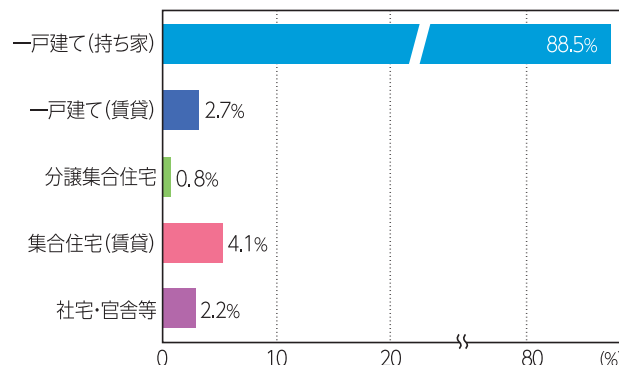
※部数は日本ABC協会「新聞市郡別(2019.10)」より
普及率は2019.1.1住民基本台帳人口要覧の世帯数により算出

信濃毎日新聞は幅広い読者に支持されています。

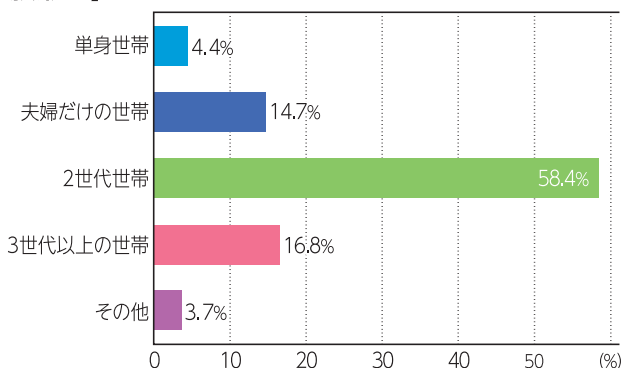
【購読期間】



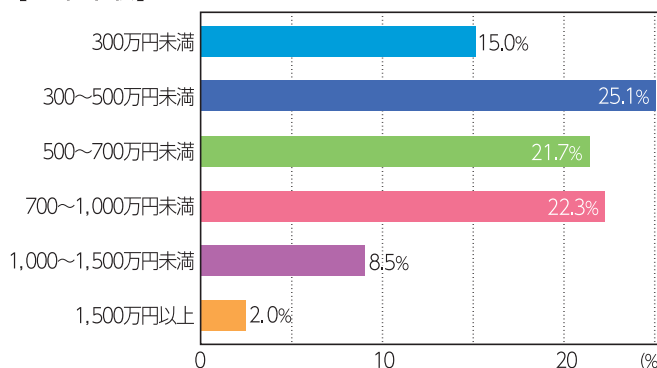
【住居形態】



【家族形態】



【世帯年収】



J-READデータ(2013年 長野県):ビデオリサーチ調べ
※信濃毎日新聞(朝刊)読者ベースで集計・加工

広告局でさまざまな取り組みにチャレンジ

●日本新聞協会 新聞広告賞(新聞社企画部門)を多数受賞

信濃毎日新聞社は、全国の新聞に掲載された広告の中から優れた作品を表彰する日本新聞協会の「新聞広告賞」を数多く受賞しています。2016年度受賞の「母の日特別企画」はカーネーションで彩った紙面に加え、最新技術を使った「パーソナル新聞」で家族の思いをお母さんに届けて感動をよび、2018年度受賞「父の日特別企画」では働く父親の背中を使った大胆なクリエイティブを展開し、世のお父さんたちを元気づけました。「家族のはなし」シリーズは新聞広告の可能性を広げた作品として高く評価されています。

〈近年の受賞歴〉

- 2001年度「子育て王国 信州」
- 2002年度「折り返しからが人生だ」
- 2003年度「善光寺御開帳にぎわいプロジェクト」
- 2004年度「奇祭「諏訪御柱祭」企画 1300年の伝統と21世紀デジタル広告とのフュージョン」
- 2005年度「新聞とケータイのクロスメディアで、若い読者にアプローチする。ネオジェネ[NEO-GENERATION]—時代を拓く若いカー—」
- 2008年度「第60回新聞大会記念PR特集『日本の真ん中から ありがとう』」
- 2009年度「第57回全日本広告連盟長野大会開催記念PR特集 創(change)—『信濃の国』新時代—」(奨励賞)
- 2011年度「～松本本社創設60周年～『守りたい命があります 信州の絶滅危惧種』」(奨励賞)
- 2014年度「信濃毎日新聞創刊140周年記念『家族のはなし』」
- 2015年度「家族のはなし2014『家族のうた。』」(奨励賞)
- 2016年度 母の日特別企画「家族のはなし2016『信濃毎日新聞』」
- 2018年度 父の日特別企画「家族のはなし2017」



▲2016年5月8日付
母の日特別企画「家族のはなし2016」

◆2017年6月18日付
父の日特別企画「家族のはなし2017」

●地域プロスポーツを積極的に応援

長野県は、地域プロスポーツの活躍で注目されています。野球の「信濃グランセローズ」はBCリーグの所属チームと熱戦を展開。サッカーは、「松本山雅FC」「AC長野パルセイロ」「AC長野パルセイロ・レディース」は、Jリーグ、なでしこリーグの各ステージで旋風を巻き起こしています。バスケットボールはBリーグに所属する「信州ブレイブウォリアーズ」が県民の熱い声援を受け大活躍。バレーボールVリーグ所属の「VC長野トライデンツ」もリーグに新しい風を吹き込みました。信濃毎日新聞は、紙面での応援企画のみならず、試合運営なども支援。チームやサポーターとひとつになって地域スポーツを応援しています。



カラー高精細高品質を実現

●新AMスクリーン新聞協会賞受賞

「新AMスクリーン」は信濃毎日新聞社がメーカーと共同開発した網点印刷技術で、新聞では不可能といわれていた高線数(200線)を実現しました。細部の再現性、カラー品質を格段に向上させることに成功し、2009年度新聞協会賞(技術部門)を受賞しました。2012年には300線、2018年には400線に上げ、さらなる高品質化を実現しています。新聞界トップレベルのカラー品質で広告主にも高い評価を得ています。



AM120線の網点



超高精細網点



〈AM120線〉



〈超高精細AM〉

細かな網点を使用すると、白ヌキ文字や網文字がきれいに再現されます。画像の細部の再現に優れ、階調表現がなめらかになります。

◀印刷物の顕微鏡拡大図



細かな部分の表現力がアップ

住宅の外壁、時計の文字盤、ビールの泡など細かな表現に優れています。



グラデーションの階調がなめらかに

女性の肌や車のボディなどなめらかなグラデーションが欠かさない広告に最適です。



表現できる色の範囲が広がりました

食品や風景などの写真を鮮やかに再現します。



金属の質感を表現することに成功

白色度の高い紙を使用することにより、金属の質感、光沢感を表現することができるようになりました。

信毎広告局HP MEDIA GUIDE <https://ad.shinmai.co.jp/>
メール koukoku@shinmai.co.jp

- 長野本社／長野市南県町657 〒380-8546
広告部 ☎(026)236-3333 FAX(026)238-0007
- 松本本社／松本市中央2-20-2 〒390-8585
広告部 ☎(0263)32-2860 FAX(0263)32-5580
- 東京支社／東京都千代田区内幸町2-2-1日本プレスセンタービル6F 〒100-0011
営業部 ☎(03)5521-3100 FAX(03)5521-3300
- 上田支社／上田市常田2-35-10 〒386-0018
☎(0268)23-1203 FAX(0268)23-1202
- 佐久支社／佐久市大字瀬戸1203-1 〒385-0035
☎(0267)64-8350 FAX(0267)62-2533
- 諏訪支社／諏訪市小和田南13-6 〒392-8520
☎(0266)52-0965 FAX(0266)58-8101
- 伊那支社／伊那市中央4628-3 〒396-0015
☎(0265)72-2102 FAX(0265)73-7911
- 飯田支社／飯田市本町3-26 〒395-8510
☎(0265)23-8622 FAX(0265)23-5214
- 大阪支社／大阪市北区曽根崎新地1-3-16 京富ビル9階 〒530-0002
☎(06)6345-2301 FAX(06)6345-2303
- 名古屋支社／名古屋市中区栄4-16-8 栄メンバーズオフィスビル6階 〒460-0008
☎(052)262-2522 FAX(052)264-9281